

「足の裏」

●足の裏は大切!

足の裏には、歩くために必要な筋肉、神経、血管、骨などが密集しています。歩くことは健康の基本ですから、これらのいずれかに異常が起これば、歩くことが困難になると、運動不足やイライラを招き、心身の健康が損なわれることとなります。また、足の裏に痛みを抱えたまま歩き続けると、腰痛や肩こりなど体のあちこちに支障が出ることもあります。こうした意味で、足の裏は全身の健康に影響する大切な部分だといえるでしょう。

●足裏マッサージの効用

全体重を支える足の裏には、立っただけでもかなりの負担がかかっています。また、歩くたびに衝撃を受けるので、1日歩いた足の裏の筋肉は、相当疲れて、こっています。しかも、足の裏は心臓から最も遠い位置にあるので、血流が滞って老廃物がたまりやすく、疲れが生じやすいのです。

「足裏マッサージ」は、こうした足の疲れを取るのに有効だと考えます。足の裏は、ふくらはぎと並び“第2、第3の心臓”とも呼ばれ、血液を循環させるポンプの役目をしています。マッサージでこのポンプ作用を高めると、血流がよくなり老廃物がスムーズに排出されます。また、足裏の筋肉や神経を適度に圧迫すると、気持ちよく感じます。こうしたリラックス効果が、ストレス解消、疲労回復など全身に良い影響を与えることも十分に考えられます。

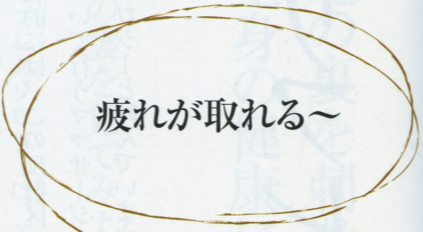


監修 井口 傑

いのくち すぐる ●慶應義塾大学医学部総合医科学研究センター整形外科教授。専門は足の外科、靴医学。

「自分でできる」 足の裏「健康法

足の裏をもむと、足だけでなく、全身の疲れも取れてすっきりしますよね。どうやら足の裏には、全身を元気にするパワーの秘密が隠されているようです。そこで、最近注目されている「リフレクソロジー」を中心に、足の裏のさまざまな健康法を紹介しましょう。毎日、酷使しているわりには、ほとんど見向きもされない足の裏。しっかりといたわって足の裏から元気になりましょう!



疲れが取れる〜



気持ちいいニャー